

学校調査票（特別支援学校）（4-1）

—令和8年5月1日現在—

都道府県番号 学校コード

特別支援学校 1

（様式第6号）



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

統計法に基づく基幹統計調査

1 学校の所在地 (市区郡) (町村) (番地) 2 (フリガナ) 学校名

3 設置者別 4 本校分校別 5 障害種別 報告者 校長氏名 取扱者氏名

- 1. 本校と分校（正規の手続を完了したもの。）は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は、本校で取りまとめ、校長から提出する。
2. 数字は、[] の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
3. 5月1日現在、部は設置されているが、在籍者がいない場合は、「17通学状況別在学者数」の該当する部の「計」欄に []、N と記入する。
4. 符号 a ~ n は、調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
5. 「計」欄のあるところは、必ず検算をする。

6 教員数 7 職員数 (本務者のみ) 8 私立・公立の本務者の職員数

9 「6」の本務者のうち休職等教員数 (再掲)

10 「6」の本務者のうち教務主任等の数 (再掲)

11 「6」の本務者のうち指導主事等の数 (再掲、公立のみ)

12 「6」及び「7」の本務者のうち産休代替等教職員数 (再掲)

13 「7」のうち寄宿舎専任職員数 (寄宿舎指導員を除く、再掲)

14 学校医等の数 22 担当障害種別教員数

16 「15」のうち外国人等在学者数 (再掲)

17 通学状況別在学者数

18 小学校、中学校、高等学校との転入・転出者数

19 理由別長期欠席者数

21 「17」の高等部のうち本科の在学者数 (再掲)

学校調査票(特別支援学校) (4-2)

—令和8年5月1日現在—

都道府 県番号	学校コード

特別支援学校 2

4

統計法に基づく基幹統計調査

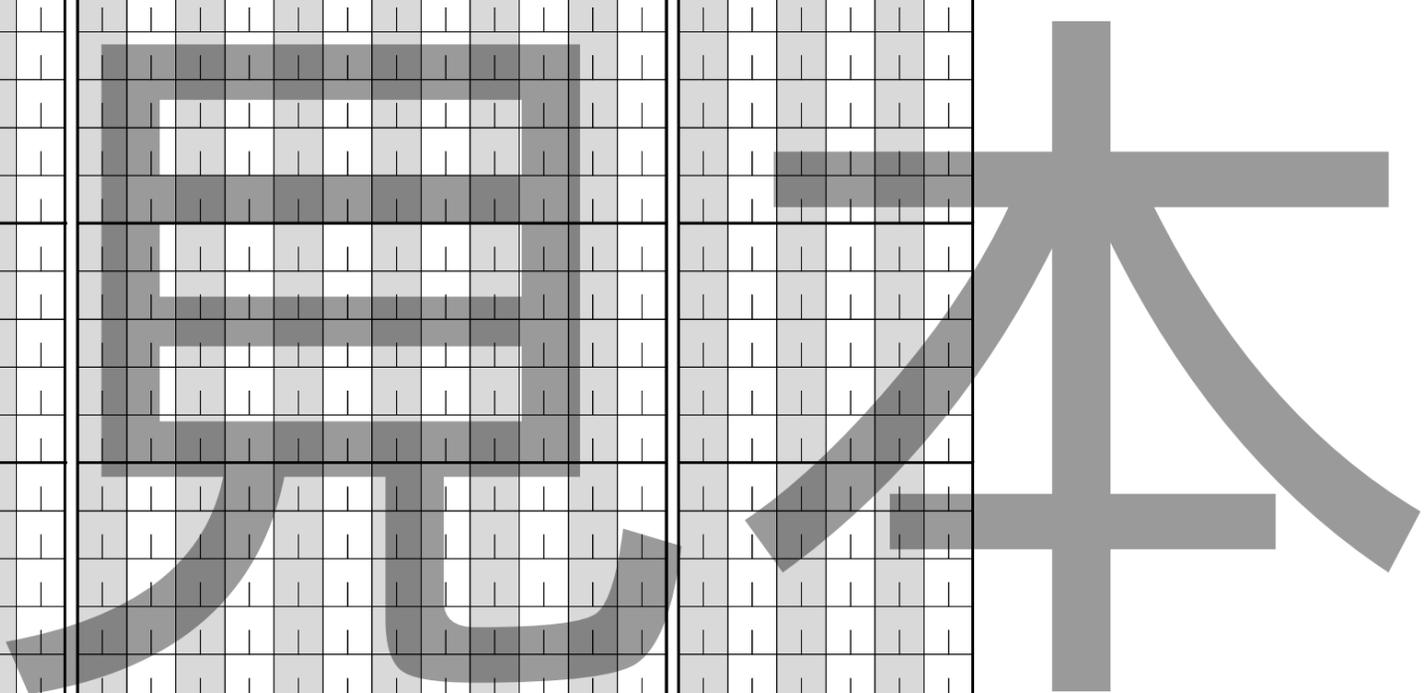


学校名	学校 分校	報告者 氏名	校長 氏名	取扱者 氏名
-----	----------	-----------	----------	-----------

学級区分	学級 編制別	障害種別				訪問 教育 学級	児童数 計		学 年 別						年 齢 別													
		視 覚 障 害	聴 覚 障 害	知 的 障 害	肢 体 不 自 由		男	女	1 学年		2 学年		3 学年		4 学年		5 学年		6 学年		6～11歳		12～14歳		15歳以上			
									男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
7 0 1 0																												
7 0 2 0																												
7 0 3 0																												
7 0 4 0																												
7 0 5 0																												
7 0 6 0																												
7 0 7 0																												
7 0 8 0																												
7 0 9 0																												
7 1 0 0																												
7 1 1 0																												
7 1 2 0																												
7 1 3 0																												
7 1 4 0																												
7 1 5 0																												
7 1 6 0																												
7 1 7 0																												
7 1 8 0																												
7 1 9 0																												
7 2 0 0																												
7 2 1 0																												
7 2 2 0																												
7 2 3 0																												
7 2 4 0																												
7 2 5 0																												
7 2 6 0																												
7 2 7 0																												
7 2 8 0																												
7 2 9 0																												
7 3 0 0																												
児童数合計		d + e = f					d	e																				

15 (1) 小学部の学級別在学者数(学級ごとに一段ずつとって記入する。)

- 本校と分校(正規の手続を完了したもの)は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は、本校で取りまとめ、校長から提出する。
- 数字は、の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
- 「学級編制別」欄には、単式学級は「1」を、また複式学級は「2」を記入する。
- 「障害種別」欄には、当該学級が単一障害学級の場合には該当する欄に「1」を記入する。重複障害学級の場合には主たる障害の該当する欄に「1」を、併せ持つ障害の該当する欄に「2」を、それぞれ記入する。
- 「訪問教育学級」欄には、該当する学級に「1」を記入する。
- 「15」欄の記入方法は、手引の説明をよく読むこと。また、5月1日現在学級は設置されているが在籍者がいない学級がある場合は、「児童数計」及び「学年別」と記入する。
- 符号d～fは、調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
- 「計」欄があるところは、必ず検算をする。



学校調査票(特別支援学校) (4-3)

—令和8年5月1日現在—

都道府県番号 学校コード 4

特別支援学校 3

統計法に基づく基幹統計調査



Header information table including school name, principal name, and reporter name.

Main data table for middle school students, including columns for grade level, disability type, gender, and age.

Main data table for kindergarten students, including columns for grade level, disability type, gender, and age.

- 1. 本校と分校(正規の手続を完了したもの。)は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は、本校で取りまとめ、校長から提出する。
2. 数字は、[] の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
3. 「学級編制別」欄には、単式学級は「1」を、また複式学級は「2」を記入する。
4. 「障害種別」欄には、当該学級が単一障害学級の場合には該当する欄に「1」を記入する。重複障害学級の場合には主たる障害の該当する欄に「1」を、併せ持つ障害の該当する欄に「2」を、それぞれ記入する。
5. 「訪問教育学級」欄には、該当する学級に「1」を記入する。
6. 「15」欄の記入方法は、手引の説明をよく読むこと。また、5月1日現在学級は設置されているが在籍者がいない学級がある場合は、幼稚園は「幼児数計」及び「年齢別」欄に、中学部は「生徒数計」及び「学年別」欄に [] と記入する。
7. 符号 a ~ c 及び g ~ i は、調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
8. 「計」欄があるところは、必ず検算をする。

